

反転授業におけるビデオ教材の 利用についての実践報告

Cécile Morel

はじめに

2017年4月から私が担当するフランス語の1年生のクラス I A2 において反転授業を導入したことについてここで報告する。

まず、反転授業をなぜ導入理由と使用した教材について述べ、次に受講者へのアンケートの結果を分析し、ビデオ教材に対する反応について明らかにしたい。最後に、学習者のコメントを取り上げて、今後の活用について考えていきたいと思う。

1. 反転授業の導入

反転授業は2000年代にアメリカで始まった試みであるが、現在注目を集めている授業形態である。Cécile Morel (2016) は、既に反転授業の計画を始めていたことに言及していたが、ここで改めて実際の導入について述べることにする。

反転授業の目的は学習者に授業の内容、つまり、フランス語会話をビデオ教材通じて予習させることである。

フランス語は日本人の学習者が習得するには難しい言葉とされているので、ビデオ教材を学習への動機付けを高められるものになればと思い、ビデオ教材を作成することとした。そして、ビデオ教材なら現在普及しているスマートデバイスさえあれば、時間や場所を選ばず予習できることが最大のメリットであ

ると導入理由である。さらに、予習自体が大きな負担にならないことにも注目した。最終目標として、学習者が十分に準備したうえで、安心して授業に参加できるようになることが望ましいという意図もある。現代の学習者は全員が携帯電話を所有しており、実に多様な利用をしているところからも、ビデオ教材に関して違和感を覚えることはまったくないと言っても過言ではないだろう。同時に、フランス語の授業外の時間にも、フランス語の勉強を続ける動機付けの一助になることも期待する。

2. 反転授業のためのビデオ教材の作成と内容

ビデオ教材を作るにあたり、授業の予習となるよう、会話練習を中心とした実習教科書の会話文をビデオ教材でも用いることが必要だった。そこで、まずビデオの内容と教科書の内容が合うように実習教科書を作成した。学習者にはすぐビデオ教材が理解できるように、実習教科書と同じイラストを使用した。すべてのビデオの冒頭には、勉強していくポイントについて、日本語の解説を加えた。この解説の後、会話とその会話のフランス語字幕が吹き出しで出てくるという流れになっている。この会話の後、2つのキーフレーズの文字が表示され、同時に音声も流れるため、文字と音声の両方でキーフレーズが確認できるようになっている。そして、この2つのキーフレーズはくり返し現れるため、自習が可能である。またこのビデオ教材は1本あたり1分30秒～1分50秒程度の短編である。上述のように、学習者がアクセスしやすい環境も整えた。

3. アンケートの実施

このアンケートは2017年前期の最後の授業の時、全学部の1年生の学習者(現代社会学部家政学部(7月19日(水))、法学部(7月19日(水))、家政学部(7月20日(木))、発達教育学部家政学部(7月20日(木))、文学部(7月21日(金))の92名に行った。

反転授業を導入した時点で、学習者には、このアンケートを前期の終わりに行うことを前もって知らせた。新しい課を授業で勉強し始める前に、学習者には2つのキーフレーズを聞くように指示したので、事前にビデオ教材を見たかどうかは把握できた。初回から学習者全員が見たかは把握できなかったが、徐々に見るようになった人数が増えたことが学習者の授業への取り組み方から確認ができた。今回は学習者にはそれほど強くビデオ教材を見るように要求しなかったため、毎回見なかった可能性はある。それで課題が残ることになった。学習者には確実に、毎回見ってもらうように工夫は必要だと思う。

4. アンケートの結果

①すべてのビデオを見ましたか？

全てのビデオを見た学習者は47名で、51.08%、また全てのビデオを見なかった学習者43名で、46.73%であった。

上述のように、今回は、学習者にはそれほど強くビデオ教材を見るように要求しなかった結果が現れていると言える。しかし、毎回見なかった学習者の割合よりは毎回見学習者の割合の方が高かったため、今後はより明確にビデオを見ることを要求することで、この割合が高くなる可能性は十分あると言える。

②同じビデオを何回も見ましたか？

同じビデオを複数回見た学習者は41名で、44.56%で、同じビデオを一度だけ見た学習者は49名で、53.26%であった。

同じビデオを複数回見なかった学習者は複数回見た学習者より多い。学習者がビデオ教材を予習と復習に使うように最低2回以上は同じビデオを見るように促したいと思う。

③ビデオを見て役に立ちましたか？

ビデオを見て役に立ったと答えた学習者は90名で、97.82%を占めた。

ここで、学習者のコメントをいくつか紹介する。このコメントからはビデオが学習者のフランス語学習に大いに役に立ったと言える。

質問③についてのコメント

1.	ビデオ学習があったことで、予備知識の全然ないフランス語でも、とっつきやすく、理解しやすくなりました。
2.	どこが大事か分かる。
3.	このビデオのおかげで重要なポイントが分かり、授業に安心してのぞむようになりました。
4.	ビデオ音声で、耳でフランス語を覚える事ができた。
5.	簡単なビデオで数分で見れる手軽さとポイントのわかりやすさが良かったと思いました。
6.	ビデオだけ見ると何の話か分からないので科書を見て、どんな話か確認した後で見たり、教科書と一緒に見るのが効果的だと思いました。

④勉強がし易くなりましたか？

勉強がし易くなったと答えた学習者は83名で、90.21%を占めた。

ここで、質問③と同様、学習者のコメントをいくつか紹介する。このコメントからも勉強しやすくなったことは明らかである。

質問④についてのコメント

1.	発音が分かりやすい。
2.	単語を覚えられる。
3.	聞いて練習できる。
4.	何回も聞ける。
5.	短い時間で授業の予習ができて、とてもよかったです。

⑤理解がし易くなりましたか？

ここで、学習者のコメントをいくつか紹介する。このコメントからも理解し易くなったと言える。理解がし易くなったと答えた学習者は89名で、96.73%を占めた。

質問⑤についてのコメント

1.	分かりやすい。
2.	分かりやすい教材でした。
3.	キーワードを字で表示しながらも言ってくれる。
4.	キーワードを抜き出してくり返してくれるところ。
5.	簡潔にまとまっているところ。

⑥ビデオの長さはどう思いますか？

ちょうどいいと答えた学習者は90名で、97.82%であった。一方で長いと答えた学習者も2名いた。

「長さがちょうど良くて、見やすい」というコメントが多かったのに対し、「もう少し長くてもいい。キーワードを何回も流して欲しい。」という回答もあった。このような回答は今後の参考としたい。

⑦ビデオの好きなところについては次のようなコメントがあった。

質問⑦についてのコメント

1.	携帯で見られるところ。
2.	絵がかわいいところ、状態が分かる。
3.	このぐらいで丁度よい。
4.	フランス語を勉強することが楽しくなりました。
5.	とても楽しく授業に取り込むことができました。
6.	絵がラフで親しみを感じました。
7.	イラスト入りなのでみやすかったです。
8.	楽しかった。フランス語に興味をもてた。
9.	少しだけフランス語がわかってきた気がしました。
10.	Youtube であげてくれるのが良かったです。
11.	ビデオだけ見ると何の話か分からないので教科書を見て、どんな話か確認した後で見たり、教科書と一緒に見るのが効果的だと思いました。

予想以上に好意的なコメントが多く、学習者に受け入れられていることも感じとることができた。

⑧ビデオのあまり好きではないところについては次のようなコメントがあげられた。

質問⑧についてのコメント

1.	日本語訳がないところ。
2.	音量の差があるところ。
3.	話すスピードが早い、発音ゆっくり ver. も欲しい。
4.	セクションの読む間隔が短い。
5.	文字だけが流れる時があるところ。
6.	文字が少ない。

日本語訳がないところについて、上の7のような意見もあった。「日本語の意味がないのでどういう意味か分かりにくいとき、もやもやする。しかし、日本語がないメリットはフランス語の会話を考えるときに頭で日→仏に変換したりせずに考えられることだと思いました。」

作成者である筆者の狙いをよく理解しているコメントであるが、全ての学習者が同様の理解に至るよう、十分な説明が必要であると気付かされた。他のコメントも参考にしたいと思う。特に話すスピードについては重要な指摘であり、話すスピード2 (つの) バージョンを作成する等、今後の検討事項としたい。またセクションの間隔が短いという指摘もあったが、この点も同様に検討事項とするとともに、学習者にはビデオの見方について、説明を加える必要があると感じる。

5. 終わりに

本校では、反転授業のために作成したビデオ教材に対する学習者の反応は明

らかになった。今回、使用したビデオ教材の評価の調査とその結果について述べてきた。今後も調査を重ね、ビデオ教材の調査を継続し、質の高いビデオ教材の作成ができるよう努めたい。

参考文献：

- 2007年『e-Learning 教育研究』2. e-Learning 教育学会
2008年『e-Learning 教育研究』3. e-Learning 教育学会
2009年『e-Learning 教育研究』4. e-Learning 教育学会
2010年『e-Learning 教育研究』5. e-Learning 教育学会
2011年『e-Learning 教育研究』6. e-Learning 教育学会
2012年『e-Learning 教育研究』7. e-Learning 教育学会
2013年『e-Learning 教育研究』8. e-Learning 教育学会
2014年『e-Learning 教育研究』9. e-Learning 教育学会
2015年『e-Learning 教育研究』10. e-Learning 教育学会
2016年『e-Learning 教育研究』11. e-Learning 教育学会
Bergmann, J. (2012) : Flip your classroom
Bergmann, J. (2015) : Apprentissage inversé
Caulfield, J. (2011) : How to design and teach a hybrid course
Groux, D. (2013) : L'enseignement des langues étrangères face aux évolutions des systèmes éducatifs
Tomorrows-professor@lists.stanford.edu
Vannieuwenhuysse, B. (2017) : Enseigner l'oral au Japon

参考ウェブサイト：

- | | | |
|---|-------------------|----|
| https://youtu.be/-8EH9E9Tieg | Eric Conversation | 1 |
| https://youtu.be/hrYj8l7m89E | Eric Conversation | 2 |
| https://youtu.be/iq9k3ObnaV4 | Eric Conversation | 3 |
| https://youtu.be/BiDy3SPVM4c | Eric Conversation | 4 |
| https://youtu.be/1MTZ1FuD0sQ | Eric Conversation | 5 |
| https://youtu.be/E6VTDQu3G_k | Eric Conversation | 6 |
| https://youtu.be/ARktCsiwEY | Eric Conversation | 7 |
| https://youtu.be/FoDeyZttniY | Eric Conversation | 8 |
| https://youtu.be/sqJySzHOF10 | Eric Conversation | 9 |
| https://youtu.be/FLAIpzEUM_8 | Eric Conversation | 10 |
| https://youtu.be/JRR-E_cR4vY | Eric Conversation | 11 |

https://youtu.be/qwknplimdMM	Eric Conversation	12
https://youtu.be/vZqd0crog48	Eric Conversation	13
https://youtu.be/-ktxu5Mt_B8	Eric Conversation	14
https://youtu.be/OmS-SrFG3zg	Eric Conversation	15

アンケート用紙

①すべてのビデオを見ましたか？

- a) はい b) いいえ

②同じビデオを何回も見ましたか？

- a) はい b) いいえ

1～3回

3～6回

それ以上

③ビデオを見て役に立ちましたか？

- a) はい b) いいえ

④勉強がし易くなりましたか？

- a) はい b) いいえ

⑤理解がし易くなりましたか？

- a) はい b) いいえ

⑥ビデオの長さはどう思いますか？

- a) ちょうどいい b) 長い c) 長過ぎる

⑦ビデオの好きなところを（五つまで）書いてください。

⑧ビデオのあまり好きではないところを（五つまで）書いてください。